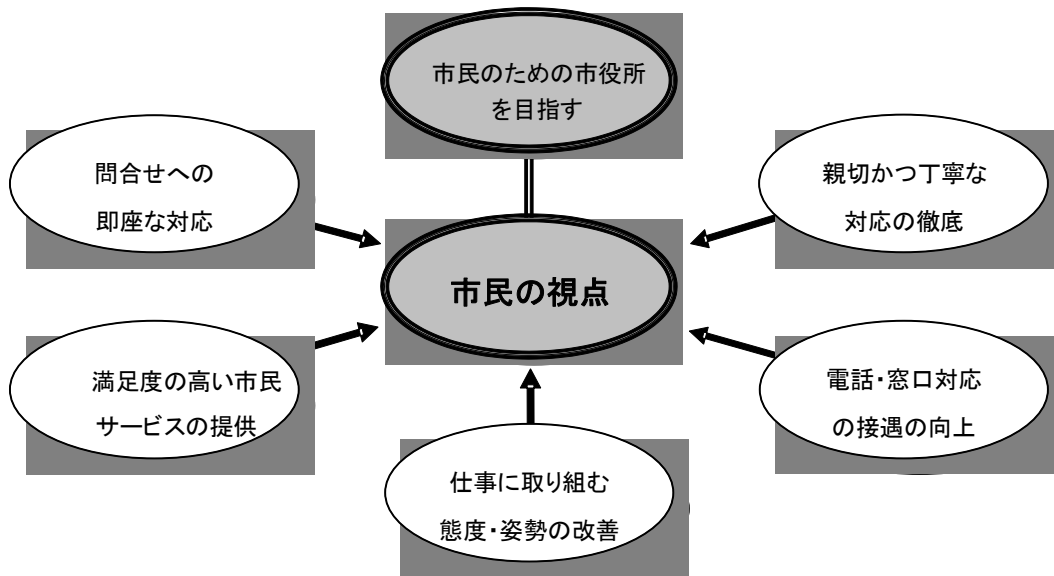


Ⅱ 人材育成の課題と目指す職員像

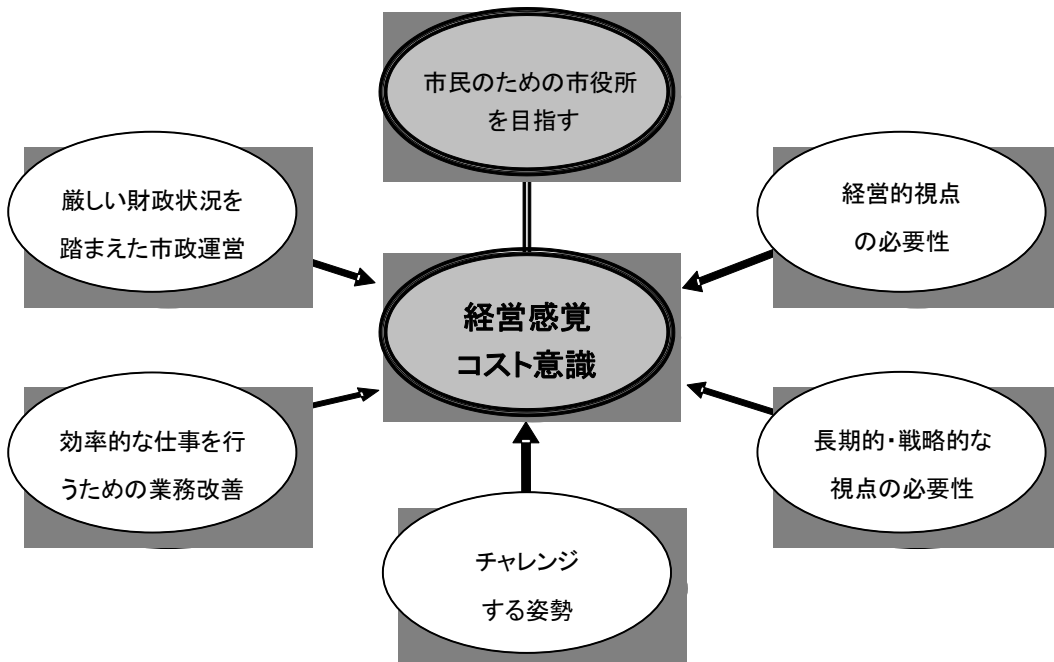
1. 人材育成における課題と課題解決のためのキーワード

令和元年度に実施しました職員アンケート調査を通じて導き出された、市民対応、仕事、組織・仲間、職員の各項目における課題及び課題解決のためのキーワードについては以下のとおりです。

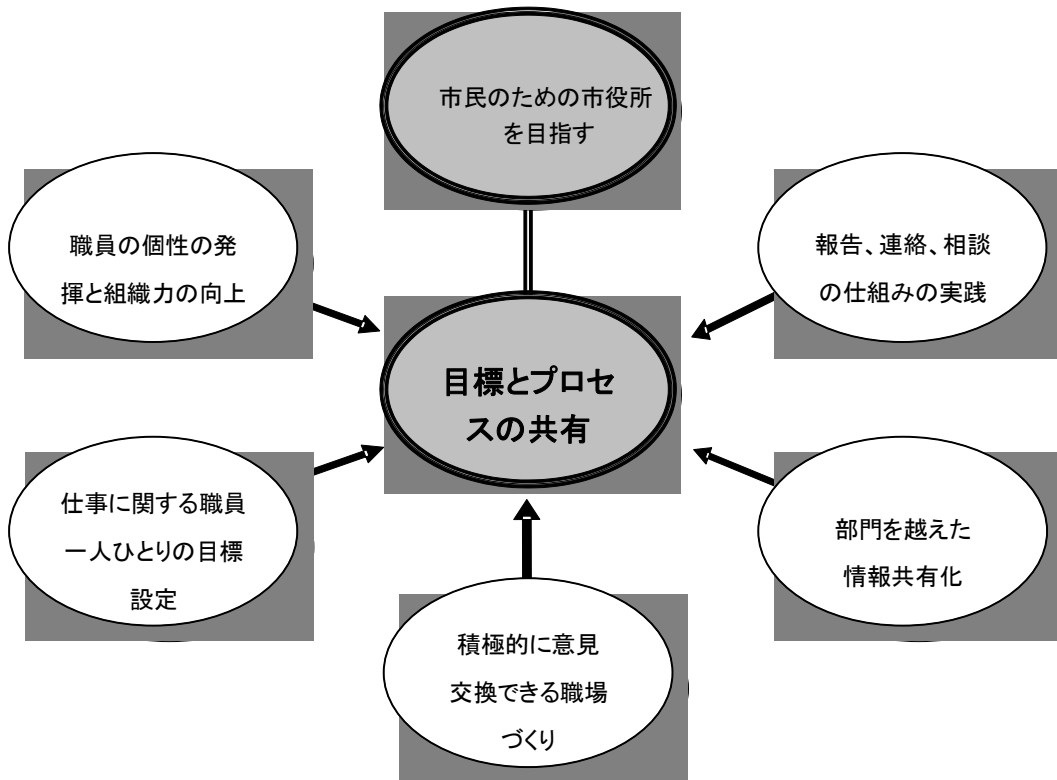
■市民対応に関する課題と課題解決のためのキーワード



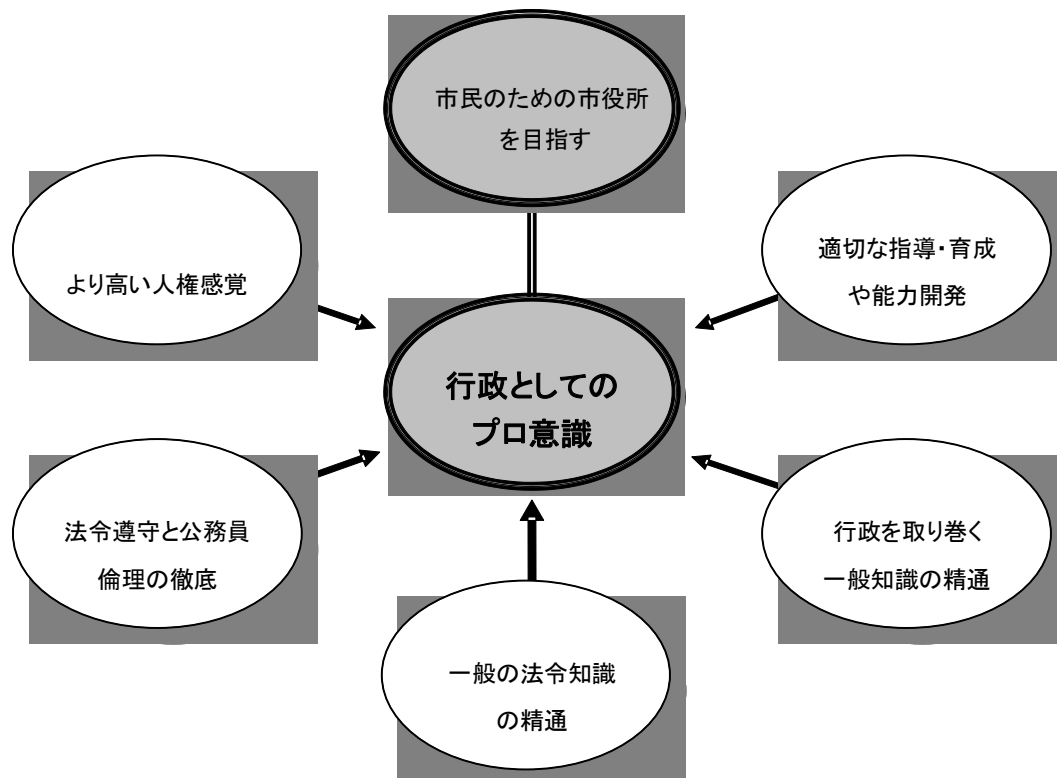
■仕事に関する課題と課題解決のためのキーワード



■組織・仲間に関する課題と課題解決のためのキーワード

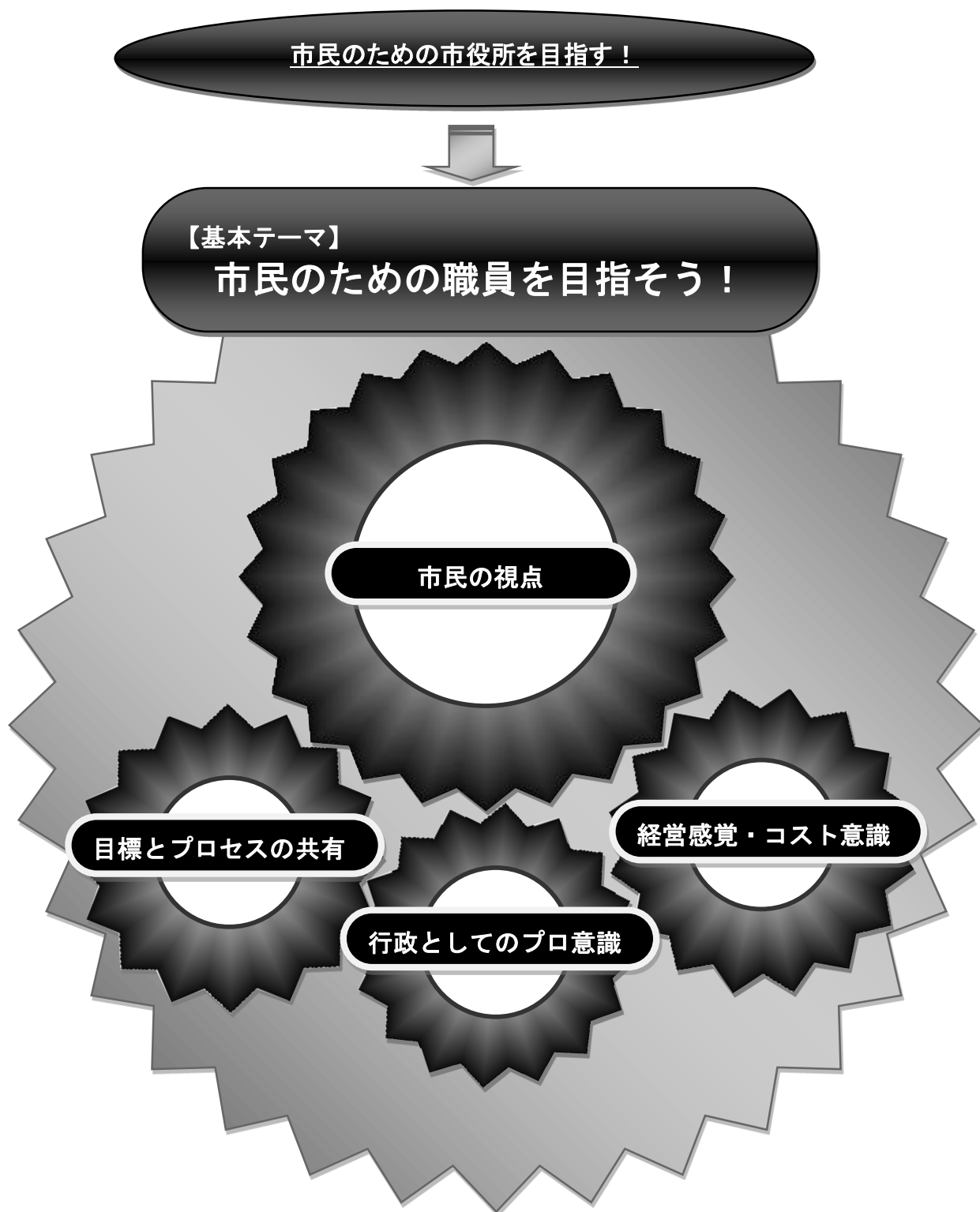


■職員に関する課題と課題解決のためのキーワード



2. 人材育成基本方針の基本テーマ

先に示した人材育成における課題と課題解決のためのキーワードを踏まえ、市が展開する人材育成施策の基本テーマを「市民のための職員を目指そう！」とします。



3. 目指す職員像

先に示した基本テーマを踏まえ「市民のための職員」を構成する主要な要素を歯車で示し、その要素を達成する職員の姿を「目指す職員像」として掲げました。

「目指す職員像」

市民の視点

「誰のため、何のため」なのか市民ニーズの変化に対応し、期待に応える職員

- 常に市民の立場に立ってものごとを考え、分かりやすさを追求し行動します。
- 多様なニーズを把握し、的確な対応を行います。
- 常に質の高い市民サービスを心がけ、市民満足度を高めます。

経営感覚・コスト意識

高いコスト意識と経営感覚を持った職員

- 厳しい財政状況の中で、市民にとって本当に必要な行政サービスは何なのか意識を持ち職務を行います。
- マネジメント感覚を有し、常に改善・改革・チャレンジを心がけ、効率的に職務を遂行します。

目標とプロセスの共有

目標とプロセスを共有しお互いを認め合い、よりよい仕事を目指す職員

- 組織全体として情報共有を図り、組織の最適化に取り組みます。
- 組織内外の連携を強め、組織の一員であることを自覚し、組織の目標達成にまい進します。

行政としてのプロ意識

行政のプロとして自らの資質・能力の向上に努める職員

- より高い倫理観、人権感覚を有し、公平・公正に行動します。
- 自身の人格形成、より高い教養を身につけることに努めます。心身ともにより良い状態を保つことに努めます。
- 自ら学び、考え、市民のために行動するよう努めます。